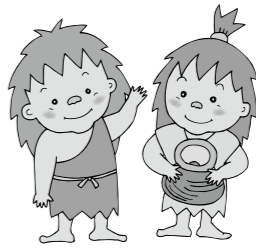


町長・幹部職員が地域に出向き、町の将来像である「まちがいきいききらめくはりま」の実現に向けて、まちづくりに関するご意見、ご要望などを直接住民からお聞きし、今後の町政に反映させることを目的に開催するものです。
※行政懇談会でいただいた意見の一部を、抜粋して掲載しています。



テーマ「平成30年度予算について」

鹿の川自治会

9月22日

午前10時～12時5分

開催 鹿の川公民館

参加者24人



行政 町長より平成30年度予算内容（主要事業など）について説明

自治会 土山駅南交流スペースの運営にかかる金額が大きいのでは

行政 町の出先機関のひとつとして捉えている。町の広報の場としてのほか、選挙の時には投票所としても活用している。地域の方々の交流の場としても利用していただきたい

自治会 自治会管理街灯のLED化の完成目標はいつごろか

行政 自治会次第であるが、

自治会 防犯訓練マニュアルを作成してほしい

自治会 「播磨」という名前を利用して、まちの活性化を図ってはどうか

行政 先日の「はりま女性会議」でも話に挙がったが、播磨ブランドを何か形にできないかと思っている。播磨町として独自性を出しつつ、播磨地域の各市町とも連携していきたい

自治会 播磨町の財政は良好だが、自ら経済活動を起こす必要があると思う。ふるさと納税を起爆剤とできるのではないかと

行政 人工島の緑地面積の規制を引き下げ、敷地の有効活用や生産性向上を目指した施策も試みている。ふるさと納税は物産ではなくソ

町としては早急にLED化を進めたいと考えており、補助金も続ける予定。LED化で自治会のランニングコストも減ると思う。近隣市町にはない制度なので、ぜひ活用して自治会でも取り組んでいただきたい

自治会 福祉会館での総合相談は、どのような内容の相談を受けているのか

行政 総合相談窓口は、どこに相談に行けばいいのか分からないような困りごとがある時、気軽にご利用いただきたい。関係機関や担当グループと協力しながら共に問題解決を目指す

自治会 溝蓋は深さが一定以上でないとい設置しないと聞いたが、それ以下でも蓋の設置を検討してほしい

行政 溝は原則オープンとしているのは、大雨や台風の際の点検・確認や堆積物の撤去を速やかに行い、水害を防ぐためである。基準に従い危険と判断したものに

ついては蓋掛けをしている。蓋掛けにより溝掃除の負担

増や、新たな災害が発生する危険性もあるためその判断は難しいが検討する

自治会 台風の際、中央公民館が自主避難所として開設されたが、野添コミセンなどを避難所とすることも検討していただきたい

行政 この度の台風では、気象台からの情報で町南部に高潮の危険があったため中央公民館を自主避難場所に指定したが、野添付近は避難対象地域ではなかった。住民の要望があれば、自治会の協力などで対応できる場合もある

自治会 人権カレンダーには全ての避難所が掲載されているが、種別が分からないので、色分けなどによって時と場合で避難先が判断できるようにしてもらいたい

行政 カレンダーで情報を網羅するのは難しいが、防災マップに詳しく記載されているので、各家庭で避難場所の確認などをしていただきたい

行政 柔道や剣道だけでなく他の部活動でも指導体制を整わず廃部や縮小をせざるをえない状況になっている。教育課程審議会で、教諭の働き方も含め部活動のあり方を検討している

自治会 空き家対策で解決された事例はあったのか

行政 空き家と認定されれば所有者を調べて通知しているが、転居などで所有者と連絡がつかないケースもある。家屋は個人財産なので、町が撤去するなどは困難であるが、シルバー人材センターと空き家管理業務の協定を締結し、所有者に家の見回りなどの業務の紹介ができるようになった

自治会 土山駅周辺を「緑の拠点」として、緑地の整備をしてほしい

行政 予算にある「緑の拠点」は緑地ではなく、緑に関する講習会や学習、交流ができるような建物を考えている。まだ構想の段階なので、形が決まれば広報などでお知らせする

自治会 防災無線の放送内容が聞き取りづらい。スピーカーの増設してもらえないか

行政 スピーカーを増設する

と、音が共鳴し逆に聞き取りにくくなる。何か放送していることに気が付いていただければ、防災無線の放送内容を電話で聞けるサービスもあるのを利用していただきたい。またメール配信サービスや、テレビ・ラジオでもご確認いただきたい

自治会 災害時には、指定されている避難所より近い加古川市の小学校へ避難できるようにしてもらえないか

行政 行政として、帰宅困難者なども含めて一時避難であれば受け入れを拒否することはないが、その後状況が落ち着けば、指定された避難所に移動していただきたい

自治会 土山駅北側の地籍調査を実施しているが、インフラ整備などを含めまちづくりを進めていただきたい

行政 地籍調査が済めば新たな進展を見込んでいるが、地権者が入り組んでいる状況では、まちづくりの構想を描くことは難しい。まちづくり推進協議会と今後継続して協議していきたい

自治会 土山駅付近の横断歩道上では、送迎の車が駐車し危険である

行政 注意喚起を促す看板の設置を検討する

自治会 最近、金融機関と協定を結んだが、どのようなことをするのか

行政 商工会と金融機関と三者で協定を結んだが、播磨町には埋もれた資源や磨きなおしたい資源がいくつもある。行政だけではできないことを商工会や金融機関と一緒に取り組むことができたらと思う

テーマ「平成30年度予算について」

土山駅前自治会

10月13日

午後7時～8時45分

開催 土山駅前公民館

参加者22人

行政 町長より平成30年度予算内容（主要事業など）について説明

自治会 中学校の部活に柔道や剣道がないのはなぜか

行政 スピーカーを増設する

自治会 土山駅付近の横断歩道上では、送迎の車が駐車し危険である

行政懇談会は、自治会などを通じて順次各地域で開催しています。

▶問合せ 企画グループ ☎079(435)0356